

7部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 // 平成25年度(2014年)3月卒業希望の方へ

1 卒業式(学位記・卒業証書授与式)について

日時 平成26年3月20日(休) 12時20分までに集合してください

11:50~12:20 集合(集合教室は3/7の手紙で案内予定)

13:00~13:45 卒業式(学位記・卒業証書授与式)

14:15~15:30 卒業パーティー(立食形式を予定)

場所 式典:東北福祉大学 福聚殿 謝恩会:レストラン風土

※式典は通学課程と合同で開催します。

卒業者は是非ご参加ください。本学では卒業式を正式には「学位記」(=卒業証書)を授与する式として「学位記・卒業証書授与式」と呼んでいます。また、卒業パーティーは教職員も参加します。詳細は、卒業確定者に3月7日ごろお送りする「卒業決定通知」に同封させていただきます。

- 「学位記」(=卒業証書)に記載する本籍地や氏名のご確認をお願いいたします(11~12月のいずれかの時期に確認依頼を郵送済です)。
- 「学位記」(=卒業証書)の郵送授与を希望する方 3月20日以降の発送になります。3月7日以降のご案内にそって、手続きください。

2 卒業までのスケジュールについて

『With』95号p.65~66に記載がありますので、ご確認ください。通信教育部からは3月卒業登録者の方に対して、2月6日・3月7日ごろ履修状況票をお送りさせていただきます。卒業試験受験者で卒業を延期する方は、巻末の「卒業延期願」を1月31日までに提出してください。

2 平成26年度(2014年)9月卒業希望の方へ

9月卒業希望者は2月科目修了試験以降、「卒業試験」が受験可能です。
希望者は今号以降の『With』3部をご覧ください。

3 社会福祉士 取得希望の方へ

社会福祉士関連の演習・実習のメールによるお問合せは、uj@tfu-mail.tfu.ac.jpまでお願いいたします。

1 発送物のご案内

実習審査結果通知 判定日11/30・12/20で申込みが受理された方
→1/10までに発送済
判定日1/31で申込みが受理された方
→2/14までに発送予定

「★■実習指導A」スクーリング受講許可証

(「第2分冊」・「課題ノート」含む) 実習審査結果に同封

実習内諾通知 内諾がとれ次第発送

「★■実習指導B・実習」「◆実習指導(事後)・現場実習」結果通知

(11月開催分) 1/24発送済

(2月開催分) 3/11発送予定

「★■演習C」スクーリング受講許可証 (2月開催分) 12/26発送済

2 「★■演習B」「◆演習II」申込みについて

3/15締切のスクーリング申込みを希望する方は、本冊子巻末「★■社会福祉援助技術演習B・◆演習IIスクーリング申込用紙」に必要事項を記載して通信教育部あてに郵送してください。

開講日 5/17・18（仙台：本学）

6/21・22（長岡：長岡こども福祉カレッジ）

※仙台会場が定員を超えた場合、予備日（5/24・25）を設ける可能性があります。予備日での受講ができない方は申込用紙の所定の箇所に○をつけてください。

※長岡会場は、募集人数がごく少数となるため、特別な理由がない方は、次回9/15申込で11/8・9（新潟会場）での受講をご検討ください。

申込締切 3/15必着 受講料 10,000円

受講条件 『学習の手引き』3章IVをご参照ください。

※4/12・13の「演習A」受講者は、受講条件の「演習A」3単位めレポートの提出は免除。演習B受講日までの提出で可。

事前課題 『レポート課題集』1単位めのレポートは3/15（2回目判定日4/15でも可）までに提出。事前課題を提出しないと受講条件達成になりません。

受講許可結果・受講料納入依頼書発送予定日 3/15条件達成者→3/25 4/15条件達成者→4/25（条件を達成した方で通知が届かない場合は上記より3日以内にお申し出ください）

スクーリング受講上の注意点 『試験・スクーリング 情報ブック 2013』p.104～105参照。なおこの演習科目はスクーリング試験を実施します（平均合格率80%）が、この試験に合格しないと実習の申込みも受理されません。社会福祉援助技術に関する十分な予習をしてから

受講してください。

❖留意点 本年9月実習申込予定者は次回の9/15締切の申込（開講予定日はp.54～61参照。仙台以外に札幌，盛岡，東京，新潟で開講予定）でも間に合います。

3 「社会福祉士国家試験」の受験状況をお知らせください

● 「国家試験受験番号連絡票・国家試験証明書申請用紙」の提出

社会福祉士養成課程を終え、3月末に卒業する方（実習免除者も含む）は、2/28までに標記の「連絡票・申請用紙」（『社会福祉援助技術実習の手引き【第1分冊】』巻末様式13 or 『学習の手引き』巻末様式5）を提出してください。国家試験を受けなかった場合も必ず提出してください。

ご提出いただいた「連絡票・申請用紙」に基づき、「社会福祉士指定科目履修証明書（卒業証明書を含む・国家試験受験用）」を3/20（卒業日）以降に大学から「社会福祉試験・振興センター」へ一括して送付します。証明書の発行手数料，返信用封筒は不要です。

※国家試験に合格しても，3月末までに卒業しない場合は，合格は取り消されます。

4 平成26年度の実習申込が受理された方へ

● 「内諾回答書」（写し）の送付について

9/15締切の実習申込者で受講判定日までに受講条件を満たした方から順次実習依頼を行っており，実習希望先から「内諾回答書」（実習を受入れるという回答書）が大学に到着次第，「内諾回答書」の写しを学生宛てに送付しております。到着後は，内諾回答書の内容を確認するとともに，『社会福祉援助技術実習の手引き【第1分冊】』（2013年度版）p.42～44を

必ず確認し、各自行うようにしてください。

なお、実習前の4～5月に受講する「★■実習指導B-1」+「★■演習C-1」の申込用紙は「★■実習指導A」スクーリング時に配付します。旧カリキュラム受講者の「◆社会福祉援助技術現場実習指導(事前)」スクーリング申込用紙は個別に送付いたします。

●『社会福祉援助技術実習の手引き 第2分冊 2013年改正』(黄緑色)の送付について

社会福祉援助技術実習の申込を10/31・11/30の判定で受理された方に対して、後送としておりました『社会福祉援助技術実習の手引き 第2分冊 2013年改正』(黄緑色)を12/27に発送いたしました。万が一、届いていない方がいらっしゃいましたら、実習係にご連絡ください。

●『社会福祉援助技術実習 課題ノート』(ピンク色)の課題変更について
p.12の課題を変更いたします。変更後の課題でお取り組みください。

※平成25年4月1日に「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)」が施行されたため。

【変更前】

(6) 障害者自立支援法についてまとめよ。法の理念、対象、サービス給付内容、利用手続、利用者負担などについてまとめること(特に平成22年12月3日に成立した通称「障害者自立支援法改正法」についてもふれよ)。

【変更後】

(6) 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)」についてまとめよ。法の理念、対象、サービス給付内容、利用手続、利用者負担などについてまとめること。

5 「★■演習C」スクーリング申込みについて (実習免除者・科目等履修生での実習希望者用)

新カリキュラム実習免除者の方および来年度以降に科目等履修生を希望する方は、本冊子巻末の「【新カリキュラム実習免除者・来年度以降の科目等履修生希望者用】「★■社会福祉援助技術演習C」スクーリング申込用紙」を4/1(分割型)、6/20 or 12/20(2月間連続型)までに提出してください。

4 精神保健福祉士 取得希望の方へ

◆★：旧カリキュラム(平成23年度以前入学者)

■：新カリキュラム(平成24年度以降入学者)

精神保健福祉士関連メールでのお問い合わせ先：psw@tfu-mail.tfu.ac.jp

1 発送物のご案内

◆★「精保演習」の成績通知 平成25年度受講生対象 2/28まで発送予定

◆★「精保実習」(平成26年7～12月期)受講希望者 受入内諾回答書
実習先から届き次第「実習日程カレンダー」と一緒に随時発送

◆★「精保実習」(平成26年7～12月期)受講希望者 最終判定結果通知
2月上旬発送予定

◆★「精保実習事前指導・事後指導」(平成26年7～12月期)受講申込用紙
実習受講希望者 3月上旬発送予定

■「精保実習A事後指導(精保演習B-2+実習指導A-2)」受講許可通知
精保実習A受講者 12月25日頃 発送済み

- 「精保実習B事前指導（精保演習C-1・実習指導B-1）」受講申込用紙 実習B受講希望者 2月上旬

【平成23年度以前入学者・旧カリキュラム】

2 「◆★精神保健福祉援助演習」について

- 「◆★精神保健福祉援助演習」を受講済の方へ

今年度、「◆★精保演習」を受講された方の事後レポートの提出期限は1月20日で締切りました。成績通知は2月中に郵送にて行います。

- 次回の「◆★精神保健福祉援助演習」申込み

平成26年度6・7月開講の「◆★精保演習」の申込締切日は3/15です。

受講希望者は本冊子巻末「精保演習科目スクーリング申込用紙」に必要な事項を記載して通信教育部宛に郵送または持参によりお申込みください。また、受講希望日の「精神保健福祉援助演習」希望者が10名以下の場合、もう一方の日程にまわっていただきますことをご了承ください。なお、『With』93号p.74に記載の通り、受講人数によっては教育効果の向上を目的に「■精保演習A」との合同開講を予定しています。これに伴うスクーリング受講料の値上げはありません（平成30年まで）。

4/15の受講判定後、4/25に判定結果・納入依頼書を発送いたします（条件を達成したが通知が届かない方はお申出ください）。

3 平成26年度7月～12月期の「◆★精保実習」受講希望の方へ

9/15実習申込者の最終受講判定（1月末）結果通知を2月上旬に発送します。受講条件を満たした方から順次実習受入の内諾依頼調整を行っています。内諾の可否は「内諾回答書」の写しの送付をもって通知いたします。

す。残念ながら今回受講条件を満たせなかった方は、次年度9/15までに再度お申込みください。

「補遺・訂正」のご案内（再）

『学習の手引き2002-2008◆版』p. 88, 『学習の手引き2009-2011★版』p. 103の「申込受理条件」の項。

(誤) ②a) 11月末日までに指定科目8科目の～

↓

(正) ②a) 10月末・11月末日までに指定科目8科目の～

※『レポート課題集2014(社会福祉編)』『精神保健福祉援助実習』の「精神保健福祉援助実習 申込受理条件」参照。

4 「◆★精神保健福祉援助実習」事前指導の申込み

平成26年7～12月期「◆★精保実習」を受講予定の方は、平成26年4/1(火)までに「◆★精保実習事前指導」の申込みを行ってください。申込用紙は3月上旬に対象者に直接送付します。

5 「◆★精神保健福祉援助実習」事後指導について

平成26年7～8月第2週までに「◆★精保実習」を終え、9月末に卒業を希望する方の「◆★精保実習事後指導」は9/6・7のみの開講となります。休暇取得等の日程調整にくれぐれもご注意ください。なお同日程の受講ができなかった場合、在籍を延長して平成27年2/7・8開講の事後指導を受講し3月末の卒業となります。予めご了承ください。9月開講の事後指導の受講申込用紙は3月上旬に前項「事前指導」と同じ用紙で対象者に直接送付します。

6 ◆★ ■ 「精神保健福祉士国家試験」受験について

● 「国家試験受験番号連絡票・国家試験証明書申請用紙」の提出について
第16回精神保健福祉士国家試験の受験を予定されている方は、標記「連絡票・申請用紙」（『精神保健福祉援助実習の手引き』巻末の【様式12】または『学習の手引き』巻末様式5）を2/5(水)までに必ず提出してください（今年度受験をしなかった方も必ず本様式にて報告してください）。冊子版が見当たらない方は通信教育部ホームページ『学習の手引き』欄よりダウンロードしてください。

「連絡票・申請用紙」に基づき、3/20(木)以降に「社会福祉試験・振興センター」へ大学で一括して「精神保健福祉士指定科目履修証明書（卒業証明書を含む、国家試験受験用）」を送付します。申請料・返信用封筒は不要です。

※3月中旬の合格発表で合格者名簿に受験番号があっても当年度に卒業しない場合は、合格が取り消されます。

※3月卒業者の試験センターからの合格通知は3月末ごろ到着するものと思われます。

【平成24年度以降入学者・新カリキュラム】

(実習受講者・実習免除者共通)

7 「■精神保健福祉援助演習A」受講希望の方へ

平成26年4月末申込の「■精保演習A」の受講条件以降、各種条件が変更されます。申込みは3/20発送予定の『With』98号の巻末の様式にて行ってください。なお4月末申込の「■精保演習A」の申込受理条件は下記のとおりです。

【条件】5/31までに下記①②の要件を達成していること。

① 「精神保健福祉の理論」「精神保健福祉援助技術総論Ⅰ」の2科目分すべてのレポート提出。

② 「■精保演習A」1単位めレポートの提出。

※上記科目以外に「■精保演習B・C」「■精保実習指導A・B」「■精保実習A・B」の各条件も変更となります(詳細は3月発送予定の『レポート課題集2014(社会福祉編)』『精神保健福祉援助実習A』参照)。ただし平成26年5月開講の「■精保演習C」の受講条件は旧条件のまま(『学習の手引き2013』p.120および122の表中「2月末」の条件参照)ですのでご注意ください。

8 新カリ・旧カリ共通「スタートアップガイダンス」

平成26年度の「■精保演習A」受講条件科目である「精神保健福祉援助技術総論Ⅰ」4/19・20、「精神保健福祉の理論」4/26・27のそれぞれスクーリング開講に合わせて、精保資格取得のための学習の流れや精神保健福祉の基礎知識等について解説する「スタートアップガイダンス」を開催します。精保資格取得希望者を対象としたガイダンスですので参加には旧カリ・新カリを問いません。

9 新カリ・旧カリ共通「補講演習」

次年度より「■精神保健福祉援助実習A・B選考試験」や「精保演習」で不合格となった方が次年度に再受講を希望される場合、精保演習受講前の当年中にスキルアップを目的とした「補講演習」を必ず受講していただくこととなりました。有料でスクーリング受講料と同額程度を予定しています(詳しくは3月発送予定の『レポート課題集2014(社会福祉編)』『精神保健福祉援助演習A』参照)。

10 平成26年8/29～31「精神医学」スクーリング 開講のご案内

近年、精神障害における病態に関する理解不足が実習先から指摘を受けるケースが増えたことを受け、平成26年度より「精神医学」の履修方法を「R」から「R or SR」に変更し、本学附属病院である「せんだんホスピタル」の精神科医にスクーリング講義を担当していただくこととなりました（講義内容は3/20頃発送予定の『試験・スクーリング情報ブック2014』参照）。今年度の履修登録でR科目として既に単位修得済みの方もスクーリングの受講をお奨めします。

3年生以上の方で精神保健福祉士取得希望者は、履修登録の上、是非スクーリングを受講するようお願いいたします。また、10月生の3年生以上で「精神医学」を履修登録していない方は、6部p.44～46の2月の追加履修登録手続きを行ってください（たとえ25年度の登録が年間40単位以上の登録になった場合でも「精神医学」のみは26年度の超過履修費の対象になり、今回は超過履修費の対象とはなりません）。

11 平成26年10/1～2/15期「■精神保健福祉 援助実習A（福祉施設実習）」受講希望の方へ

現在、実習受入の内諾依頼調整を進めています。「■精保実習A」の受講の可否は、6/28・29または7/12・13の「■精保演習A」スクーリング時に開催される「精保実習A選考試験」において決定されます。

12 平成26年7/1～12/25期「■精神保健福祉 援助実習B（医療機関実習）」受講希望の方へ

現在、実習受入の内諾依頼調整を進めています。「■精保実習A」の受講の可否は、2/1・2または3/1・2の「■精保実習A事後指導（精保演習B-2・実習指導A-2・帰校指導）」スクーリング時に開催される

「精保実習B選考試験」において決定されます。なお2月末（遅くとも3月末）までに「■精保実習B」の申込受理条件を満たすよう計画的に学習を進めてください。なお移行措置期間として『学習の手引き2013』p.120の条件が適応されるものとします。「■精保実習B事前指導（精保演習C-1・実習指導B-1）」の受講申込を2月末までに行ってください。受講申込用紙は2月上旬に前項「■精保実習B」申込者宛に直接送付します。

(実習免除者)

13 「■精神保健福祉援助演習C（実習免除者用）」申込み

「■精保演習C（実習免除者用）」の平成26年度5/17・18開講（2月28日締切）のスクーリング受講希望者は本冊子巻末の「スクーリング受講希望届」に必要事項を記載して通信教育部宛に郵送または持参によりお申込みください。5月の受講を逃すと平成26年度に卒業できなくなります。休暇取得等の日程調整にくれぐれもご注意ください。

5 教職免許状 取得希望の方へ

●教職免許状希望者への重要なお知らせ【96号再掲】

本学では、平成27年度に学部改組が予定されています。教職免許状を出す課程は文部科学省からさまざまな制約を受けているため、学部改組が行われた場合、来年4月の入学者が4年生になる平成29年度までに高等学校教諭一種免許状（福祉）・特別支援学校教諭一種免許状の教育実習を終えていただくことを願う可能性が高くなりました。このことはまだ決定ではありませんが、皆さんの学習計画に大変重要な情報のため、予定情報としてお知らせいたしておきます。



1 実習の受講を目指す方へ

高等学校教諭一種免許状（福祉）取得希望者の「介護実習」、 「教育実習」、 また特別支援学校教諭一種免許状取得希望者の「障害者（児）教育実習」ともに下記の3つの段階で受講条件をクリアすることが必要です。

- (1) 実習のための内諾依頼状発行時点
- (2) 事前指導スクーリング申込み時点
- (3) 事前指導スクーリング後の実習のための正式依頼状発行時点

(1)と(2)はどちらが先でもかまいません。『レポート課題集（心理・教職編）』各科目欄記載の条件をご確認ください。



2 「障害者（児）教育実習の事前・事後指導」 「教育実習の事前事後指導」の受講を目指す方へ

3 / 29・30の「〔障害者（児）〕教育実習の事前・事後指導」の受講申込締切は3 / 6必着です。事前指導スクーリング受講希望者は、条件を確認し2月試験受験者のレポート提出期限2 / 10もふまえながら学習をおすすめください。

受講申込ハガキ（本冊子巻末）および「麻疹の抗体を有する旨の医師の文言が入った証明書のコピー」は、受講申込締切日3 / 6までに通信教育部にお送りください。